

◆新型コロナウイルスの影響により、大型イベントの開催中止が相次いだ。

2020年2月14日一般社団法人カメラ映像機器工業会（CP+シーピープラス）2020開催中止が決定した。

一般社団法人カメラ映像機器工業会（CIPA：代表理事会長 真栄田雅也）は、新型コロナウイルスへの有効な治療薬や対処法の先行きが見通せない中、来場者および出展関係者の健康や安全面などを第一に考えました結果、2月27日から4日間、パシフィコ横浜で開催を予定していたCP+2020の中止を決定いたしました。

CP+は最新のカメラとその関連機材を来場者の方々が実際に手に取って、その操作感などを確かめていただけることが最大の特徴であるコンシューマー向けのショーです。

その際、約7万人の不特定多数の来場者の方々に感染するリスクを排除しきれない可能性があります。当工業会としては、このようリスクを避けることが重要と判断し、誠に遺憾ではありますが、開催を中止することとしました。

皆様のご理解をいただきます様、何卒よろしくお願いたします。とプレスリリースがあり、同日、16時よりCIPA大会議室（東京都港区芝浦）にて「CP+シーピープラス）2020開催中止の決定について」の記者発表があった。

一般社団法人カメラ映像機器工業会 CP+実行委員会

◆SECURITY SHOW 2020が新型ウイルスの影響により、開催中止が決定！

2020年3月3日（火）から6日（金）までの4日間、幕張メッセにて開催が予定されておりましたSECURITY SHOW 2020が新型コロナウイルスの影響により、開催中止が決定されました。

日本経済新聞社は、2020年3月3日（火）から6日（金）まで、東京ビッグサイトと幕張メッセでの開催を予定しておりました「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」の全ての展示会と関連セミナー/シンポジウムの開催を中止致します。と発表した。

【開催を中止する「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」】

JAPAN SHOP 2020/ 建築・建材展 2020/LED NEXT STAGE 2020/ リテールテック JAPAN 2020

SECURITY SHOW 2020/Future Office Tech & Facility 2020/ フランチャイズ・ショー 2020

展示会場での新型コロナウイルス対策を検討してまいりました。一方、昨日イベント開催に関するメッセージが厚生労働省より出され、また東京都主催大規模屋内イベントの原則中止・延期の方針も本日出されました。

このような状況に鑑み、ご来場者・ご出展者・関係各位の健康・安全面が最重要と考え、大変残念ではありますが中止を決定させて頂きました。

問い合わせ先：ハローダイヤル 03-5777-8600（3/15まで）

<http://messe.nikkei.co.jp/>

◆出展を停止する企業も相次ぐ

キヤノンは、新型コロナウイルスの感染拡大の防止という観点から2020年2月26日（水）から28日（金）の間、幕張メッセでの開催が予定されている「第28回3D&バーチャルリアリティ展（IVR）」への出展を中止することを決定しました。

同展示会での取材をご検討いただいていたメディア関係者の皆様にはご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただけますようお願いいたします。

なお、同展示会においてキヤノンブースで初出品を予定していたキヤノンMRシステムの最新のヘッドマウントディスプレイ「MREAL Display MD-20」に関する技術紹介ウェブコンテンツを新たに公開いたしました。

【CANON TECHNOLOGY】

そこに“ある”という体感を生み出すMRシステム

<https://global.canon/ja/technology/mr2019.html>

キヤノンが開発したMRシステム「MREAL」の仕組みや特長を図や写真をまじえて説明しております。ぜひご覧ください。

<ご参考> 2020年2月4日発表

「第28回3D&バーチャルリアリティ展（IVR）」に出展予定の最上位モデル「MREAL Display MD-20」や最新技術を展示

<https://global.canon/ja/news/2020/20200204.html>

同展示会への出展を中止することを決定しました。

◆ソシオネクスト：「Embedded World 2020」出展中止のお知らせ

株式会社ソシオネクストは、2020年2月25日から27日までドイツ・ニュルンベルクにて開催される国際展示会「Embedded World」への出展を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響が拡大している現状を考慮した結果、出展を中止することを決定いたしました。

関係者の皆さまには多大なご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

◆キヤノンメディカルシステムズ：迅速な新型コロナウイルス遺伝子検査システムの開発開始について

キヤノンメディカルシステムズ株式会社（本社：栃木県大田原市代表取締役社長：瀧口 登志夫）は、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の診断法開発に資する研究（研究開発代表者：国立感染症研究所 感染病理部部長 鈴木忠樹）」における「迅速診断キットの基盤的研究開発」^{注1}に参画し、迅速な新型コロナウイルス遺伝子検査システムの開発を開始しました。

同社は、2015年エボラ出血熱迅速検査キットのギニア共和国^{注2}への緊急支援及び2019年コンゴ民主共和国への供与、2018

年ジカウイルス RNA 検出試薬 Genelyzer KIT の製造販売承認取得^{注3)}など、これまでの実用化実績が評価され、国立大学法人 長崎大学の協力を得て本研究事業に参画することになった。

開発する新型コロナウイルス RNA 検出試薬は、栄研化学株式会社が開発した LAMP 法^{注4)}を原理としたもので、同社が提供する小型等温増幅蛍光検出装置で検出するもの。従来法（リアルタイム PCR 法）に比べて簡便かつ短時間で検出できることが特長で、現場近くでの検査により適している。

「7月の東京オリンピック開催を控え、国を挙げての新型コロナウイルス感染症対策が進められる中、当社は迅速な遺伝子検査システム研究成果の速やかな実用化により、社会の安心・安全に貢献することを目指します。」としている。

注1) AMED ホームページ <https://www.amed.go.jp/program/list/01/06/covid-19.html>

注2) 2015年、西アフリカ諸国におけるエボラ出血熱流行に関し、日本国はギニア政府からの要請を受け、長崎大学とキヤノンメディカル（当時、東芝）が共同開発したエボラ出血熱迅速検査キットを供与

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press3_000088.html

注3) 販売名：ジカウイルス RNA 検出試薬 Genelyzer KIT FGNK-0003A
承認番号：23000EZ00035000

新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業「国内侵入・流行が危惧される昆虫媒介性ウイルス感染症に対する総合的対策に関する研究」（平成28年度）、「国内侵入・流行発生が危惧される昆虫媒介性ウイルス感染症に対する総合的対策に資する開発研究」（平成29年度～）（研究代表者：林 昌宏 国立感染症研究所）で長崎大学と共同開発し、2018年6月に製造販売承認を取得。

注4) 栄研化学株式会社が開発した核酸増幅法である Loop-Mediated Isothermal Amplification (LAMP 法)。

【キヤノンメディカルシステムズについて】

キヤノンメディカルシステムズは、疾病の早期診断、早期治療のため CT、MRI、超音波診断装置、X線診断装置などの画像診断装置や体外診断装置、ヘルスケア IT ソリューションを開発、製造し、世界 150 以上の国や地域に提供しています。

当社の経営スローガンである「Made for Life」（患者さんのために、あなたのために、そしてともに歩むために）のもと、病院経営に貢献し、患者さんに優しい医療システム・サービスをお届けし、これからも変わらず医療に貢献してまいります。

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 ホームページ：

<https://jp.medical.canon/>



Genelyzer、Made for Life はキヤノンメディカルシステムズの商標です。

◆ A-PAB 新 4K8K 衛星放送 視聴可能機器台数

“新 4K8K 衛星放送” 視聴可能機器台数 単位：千台

分類	2019年 12月末累計	2020年 1月分	1月末累計
直接受信			
① 新チューナー内蔵テレビ	1944	170	2114
② 外付け新チューナー	230	7	237
③ 新チューナー内蔵録画機	315	25	340
CATV受信			
④ 新チューナー内蔵STB	640	45	685
合計	3129	247	3376

※ ①、②、③：JEITA 発表出荷台数、④：JCTA ヒアリングによる設置台数
(JEITA：一般社団法人 電子情報技術産業協会 JCTA：一般社団法人 日本ケー

ブルテレビ連盟) 千台未満を四捨五入し表記しているため累計や合計が表記数字の計と一致しない場合がある。

2020年1月までの集計値

(一社) 放送サービス高度化推進協会 (A-PAB) では、新 4K8K 衛星放送視聴可能機器台数を集計し、毎月報告している。今月発表分 (1 月分) は、前年同月比で約 1.6 倍と着実な伸びを続けている。

【A-PAB コメント】

昨年末の冬のボーナス商戦での視聴可能機器台数の大幅増はいったん収まったが、新チューナー内蔵録画機器を除いた数値では、前年同月比 65% 増と、この時期としては高い伸びとなり、4K8K 視聴意欲の高まりを示している。店頭での売り上げも前年同月を上回って好調という情報もあり、今後の伸びが注目される。

＜ 月別推移 ＞ 単位：千台

分類	2019年												
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①	222	75	62	72	62	67	156	176	193	176	166	212	305
②	173	15	7	5	2	1	2	1	6	2	2	8	5
③												254	60
④	55	44	42	60	55	48	49	51	45	50	46	47	51
合計	450	134	111	137	119	116	207	228	244	228	214	521	421

分類	2020年												累計	
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		12月
①	1944	170												2114
②	230	7												237
③	315	25												340
④	640	45												685
合計	3129	247												3376

【A-PAB からのお知らせ】

(1) 東京オリンピック・パラリンピックを、自宅で 4K・8K テレビ観戦しようとお考えの方へ

大会直前にテレビや機器を購入しようと思っても、ご希望商品の在庫がない、配送・設置が間に合わない、ということも考えられます。またケーブルテレビ、8K や有料チャンネルを視聴したいとお考えの方は、設備改修や設備の設置が必要な場合もありますので、早めにお近くのケーブルテレビ局、電気店、電気工事店にご相談ください。

(2) 新 4K8K 衛星放送に関してご不明な点があればご相談ください。

新 4K8K 衛星放送コールセンター 0570-048-001 (ナビダイヤル) コールセンターの運用時間は、9 時～17 時 (土日祝日、年末年始は休み)

(3) WEB でかんたんに視聴方法をチェックできます。こちらもぜひ、ご利用ください。

A-PAB 視聴方法かんたんチェック <https://ksg.apab.or.jp/>

現在のお住まいの環境や見たいチャンネルから 新 4K8K 衛星放送の見方について、かんたんにわかるガイドです。



◆ソニーと ZEISS 戦略的な協業を Xperia スマートフォンに拡充

ソニーと ZEISS（ツァイス）は、両社の戦略的な協業を、デジタルイメージングから Xperia スマートフォンに拡充する。

本日発表したソニーの新フラッグシップスマートフォン『Xperia 1 II（エクスペリア ワン マークツー）』は、T*（ティースター）コーティングを施した ZEISS[®] レンズを備えることで画質を向上し、お客様に最高の撮影体験を提供します。新たに ZEISS レンズを採用したトリプルレンズカメラと 3D iToF センサーを搭載し、世界で初めて*¹AF/AE*² 追従最高 20 コマ/秒*³ の高速連写を実現した、第 5 世代移動通信システム対応の新商品。

1996 年にソニーが初めて ZEISS レンズを搭載した 8 ミリビデオカメラハンディカム[®]『CCD-TR555』を発売して以来、両社は長い歴史と知見を共有してきました。その後も両社は四半世紀の間にこの戦略的な協業関係を展開させて、デジタルスチルカメラサイバースhoot[®] RX シリーズ、デジタル一眼カメラ α [™]（Alpha[™]）用レンズ、デジタル 4K ビデオカメラレコーダーハンディカム[®]などに ZEISS のレンズを展開した。

ソニーと ZEISS は今後も、イノベーションという共通の情熱を持ち、最高品質の多彩なイメージング体験をより多くのお客様に提供することを追求していきます。

ソニー株式会社 専務 エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューションズ事業担当 石塚茂樹氏のコメント「ZEISS とソニーが協業してきたこの四半世紀、デジタルイメージング商品は飛躍的な進化を遂げ、ユーザーの撮影領域を広げるとともに、その創造力をサポートしてきました。これらを成し遂げることができたのは、両社が持つ光学・エレクトロニクス分野における技術力や知見に加え、イノベーションの力で新しい価値を創造したいという強い意志があったからに他なりません。両社の協業関係の拡充により、スマートフォン領域でも新たな撮影体験を提供していきます。」

Executive Vice President, Head of ZEISS Consumer Products, Jörg Schmitz（ヨーク・シュミッツ）氏のコメント「ソニーと ZEISS が 1996 年に始めた関係は、現在、デジタル写真の新しい基準を設定するという明確な使命を持つ強力なパートナーシップに発展しました。私たちは写真に対する深い情熱と、新しいテクノロジーを先取りする意志を共有します。ZEISS は、想像力の限界を押し上げる精神と、170 年以上にわたって獲得した当社独自の光学の専門知識に支えられ、スマートフォンのイメージングの次元に不可欠な要素を導入しています。」

国境を越えて限界を押し広げることが、ソニーとともにスマートフォン・イメージングの新境地を開く動機となっている。

*1: スマートフォンとして。2020 年 2 月 23 日調べ。

*2: AF: オートフォーカス, AE: 自動露出制御。

*3: 標準レンズのみ。本機能は、「Photography Pro」で撮影可能。ドライブモード「Hi」時。シャッタースピード 1/100 秒以上の場合に有効。撮影環境によって異なる場合がある。

*記載されている商品名等は各社の登録商標あるいは商標。

◆ソニー：5G 対応のフラッグシップスマートフォン『Xperia 1 II』など、2機種を商品化

～5G ミリ波帯対応デバイス『Xperia PRO』の開発も発表～

ソニーは、Xperia[™]スマートフォンとして初めて第 5 世代移動通信（以下、5G）に対応し、新たに ZEISS[®]（ツァイス）レンズを採用したトリプルレンズカメラ搭載のフラッグシップスマートフォン『Xperia 1 II（エクスペリア ワン マークツー）』に加え、アスペクト比 21:9 の有機 EL ディスプレイとトリプルレンズカメラを搭載したミッドレンジのスマートフォン『Xperia 10 II（エクスペリア テン マークツー）』も発表した。これらの商品は、本年春以降に日本を含む国・地域にて順次導入を予定している。

さらに、プロフェッショナル向けソリューションにも対応した 5G ミリ波帯対応デバイス『Xperia PRO（エクスペリア プロ）』の開発も発表した。

新商品発表ビデオ <https://www.youtube.com/user/sonyxperia>

【主な新製品】

フラッグシップスマートフォン『Xperia 1 II（エクスペリア ワン マークツー）』

Xperia として初めて第 5 世代移動通信システム（以下、5G）の Sub6（6GHz 未満の周波数帯）に対応し、ソニーの技術を結集したフラッグシップスマートフォン。5G の高速通信により、撮影した大容量データの送信や 4K コンテンツのストリーミング再生などをより快適に楽しめます。



■世界初*¹となる AF/AE*² 追従最高 20 コマ/秒*³ の高速連写などを実現する本格的なカメラ性能を搭載。撮り逃したくない大切な一瞬を捉えます。

・ソニーのレンズ交換式デジタル一眼カメラ α [™]で培った技術により、60 回/秒*⁴ の AF/AE*² 演算を行うコンティニュアス AF に対応。それにより、世界初となる*¹AF/AE*² 追従最高 20 コマ/秒*³ の高速連写を実現。

・被写体の質感までを忠実に再現する ZEISS レンズを新たに採用したトリプルレンズカメラと 3D iToF センサーを新搭載。

・3D iToF センサーや 1/1.7 インチ大判センサーなどにより暗所での高速 AF と高感度撮影を実現。

・本格的なシネマ撮影体験を可能にする「Cinematography Pro」には、映像制作現場のクリエイターの声を反映した新機能を搭載。

■21:9 4K 有機 EL ディスプレイと 90Hz ディスプレイ相当の残像低減技術でクリアな映像を実現します。立体音響技術「Dolby Atmos[®]（ドルビーアトモス[®]）」には、ソニー・ピクチャーズエンタテインメントと協業した独自のチューニングを実装。映画などの対応コンテンツにおいて、より一層没入感ある映像視聴を楽しめます。

■ソニー・ミュージックエンタテインメントとの協業により、その場にいるかのようなリアルな空気感など、クリエイターの制作意

図を忠実に再現するソニー独自のオーディオチューニングを実装します。

■「ゲームエンハンサー」には、コンペティションセットなど新たな機能を追加し、ゲームプレイに集中できる環境と没入感あるゲーム体験を実現します。

■ Qualcomm 社製の最新プラットフォーム Qualcomm® Snapdragon™ 865 5G Mobile Platform を搭載。

4000mAh の大容量バッテリーやワイヤレス給電規格 Qi (チー) に対応。電池持ちをよくする「STAMINA® モード」、防水 (IPX5/8)、防塵 (IP6X) 性能など、充実した基本性能を備えます。

ミッドレンジスマートフォン『Xperia 10 II (エクスペリア テンマークツー)』



Xperia のミッドレンジモデルとして初めて有機 EL ディスプレイとトリプルレンズカメラを搭載します。

■アスペクト比 21:9^{*5}、約 6.0 インチのフル HD + 有機 EL ディスプレイを搭載。画質最適化による引き込まれる映像美と、21:9 ならではの高い利便性を両立します。

■3つの画角でクリエイティブな撮影を可能にするトリプルレンズカメラを搭載。

■約 151g の軽量ボディや防水 (IPX5/8)、防塵 (IP6X) 性能、3600mAh の大容量バッテリーなど、安心して日常使いができる充実の基本性能を搭載。

【開発発表】

5G ミリ波帯対応デバイス『Xperia PRO (エクスペリア プロ)』

映像制作などプロフェッショナル向けソリューションにも対応した、5G ミリ波帯対応デバイス^{*6}。Xperia 1 II に搭載しているカメラ機能やディスプレイなどを有し、高品質な動画視聴や写真撮影が可能。

■ソニー独自の4方向に配置したアンテナ技術と低誘電率素材により、通信の安定性を保持するのが難しい5G ミリ波帯において、360度全方位の通信の受信感度を高め、超高速でのデータ送受信を実現します。また、5G ミリ波の接続している方向や通信のデータ送受信速度を画面上に表示する独自の通信解析機能を搭載。通信状況を視覚化し確認可能になることで、プロフェッショナルの映像伝送のワークフローをサポートする。



■独自の熱を拡散する構造により、通信環境を最適に保ち、高画質の映像伝送が必要な際に長時間の使用を実現する。

■ HDMI^{*7} 接続に対応。レンズ交換式デジタル一眼カメラやプロフェッショナル向けカムコーダーなどのモニターとして利用しながら、撮影中の映像データを、5G 通信でサーバーやクラウド

などに伝送することが可能です。これにより、本デバイス単体で撮影から映像確認、データ伝送まで実現する。

- ※1 スマートフォンとして。2020年2月23日時点。
- ※2 AF: オートフォーカス、AE: 自動露出制御。
- ※3 標準レンズのみ。本機能は、「Photography Pro」で撮影可能。ドライブモード「Hi」時。シャッタースピード 1/100 秒以上の場合に有効。撮影環境によって異なる場合がある。
- ※4 標準レンズのみ。本機能は、「Photography Pro」で撮影可能。シャッタースピード 1/60 秒以上の場合に有効。撮影環境によって異なる場合がある。
- ※5 ディスプレイに表示されるアスペクト比率は、コンテンツのフォーマットによって異なる。
- ※6 28GHz 帯などの高周波数帯。Sub6(6GHz 未満の周波数帯)にも対応。
- ※7 micro HDMI (Type D)

1. Xperia は、ソニー株式会社の商標または登録商標。
2. Dolby, ドルビー、及び Dolby Atmos はドルビーラポラトリーズの登録商標。
3. その他記載されている製品名等は各社の商標または登録商標。

◆日本映画発祥の地・京都 にいよいよ誕生

MOVIX 京都にドルビーシネマが 3/6 (金) オープン臨場感あふれる究極の映画体験が可能に!

～シネマグルメポップコーン「ブラックショコラ/ブルーミント MIX」も期間限定発売～

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ (本社 東京都中央区、代表取締役社長 熊谷浩二) は、3/6 (金)、京都市中京区にて運営する映画館「MOVIX 京都」に「ドルビーシネマ」を導入する。松竹マルチプレックスシアターズとしては MOVIX さいたま、丸の内ピカデリーに続き 3 館目、関西地区の運営劇場としては初の導入となる。オープニング作品となる松竹・KADOKAWA 配給『Fukushima 50』を皮切りに、話題作を続々上映予定。

施設概要

施設名: MOVIX 京都 ドルビーシネマ 座席数: 306 席 うち車椅子席 4 席 鑑賞料金: ドルビーシネマ作品 / 鑑賞料金 一律 500 円 税込 ドルビーシネマ 3D / 鑑賞料金 一律 900 円 税込 所在地: 京都府京都市中京区新京極三条下ル桜之町 400 番南館 4 階

■南館 4 階がドルビーシネマ専用シアターに生まれ変わる!

入口から映画の世界へ没入する AVP (オーディオビジュアルパス) エスカレーターを 4 階まで上がると、そこはプレミアムな映画鑑賞空間。シアター内は、映画に集中できるよう、可能な限り無駄を排し、究極の快適さを実現する空間を設計。映画作品の特別映像の中を歩いてシアター内へ入場する AVP オーディオビジュアルパスを設置し、エントランスから日常を離れ、映画作品の世界観に没入できる。

■関西のドルビーシネマでは MOVIX 京都だけ! 「最前列は見にくい」はもう遅い?! 8 席限定 リクライニングシート

シアター内の最前列には、8 席限定でリクライニングシートを設置。オットマン付で足を延ばして、よりくつろいだ姿勢で映画をお楽しみする。

◆ソニーとソニーセミコンダクタソリューションズ：第66回大河内記念生産賞を受賞

マイクロLEDを用いた高画質でスケーラブルな大型ディスプレイシステムの開発

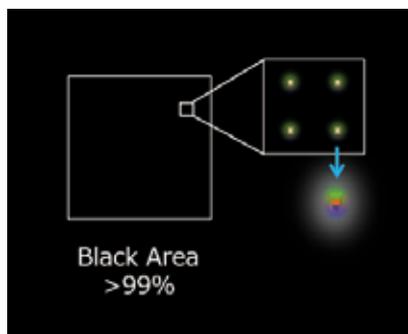
ソニー株式会社とソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社は、「マイクロLEDを用いた高画質でスケーラブルな大型ディスプレイシステムの開発」で、公益財団法人大河内記念会から「第66回（令和元年度）大河内記念生産賞」を受賞した。

今回の受賞は、極めて微細なLED素子を光源とする独自開発の技術を用いて、ディスプレイユニットを結合して構築するスケーラブルで高画質なディスプレイシステムを実用化したことが評価されたもの。「Crystal LEDディスプレイシステム」として、2016年5月に商品化を発表し、2017年1月から量産出荷を開始している。

< Crystal LEDディスプレイシステムについて >

1. 微細なLEDを用いた独自開発の高画質ディスプレイ

画面表面にR（赤）/G（緑）/B（青）の極めて微細なLED素子を配置した画素を、狭ピッチ（画素間隔 1.26mm）で並べ、画素毎に駆動させる自発光のディスプレイ方式を用いています。RGBを1画素とする光源サイズは0.003mm²と極めて微細なため、画面表面の黒色が占める割合を99%以上に高めることができ、素子の広配光性能などと合わせることで、高コントラスト（明暗両環境において）と広視野角、広色域の豊かな映像表現を可能にします。また、独自の画素駆動回路により高速動画応答性能に優れており、最大120fpsのフレームレートで映像表示が可能。



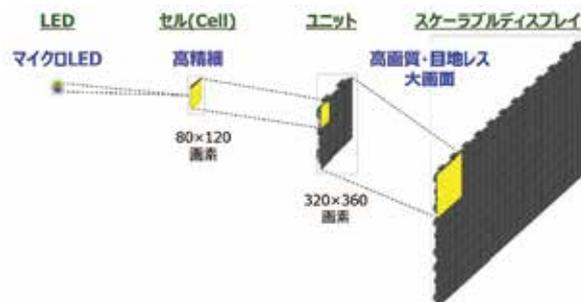
光源サイズ 約 0.003mm²
黒色が占める面積 99%以上

2. 画面の大きさや縦・横の比率を自由に構築できるスケーラビリティと目地のない大画面映像の実現

Crystal LEDディスプレイシステムは、はがき大のセルから、セルを組み合わせた約40cm四方のディスプレイユニット、そしてディスプレイユニットを結合した大画面ディスプレイと順に組み上げる構造になっており、画面の大きさや縦・横の比率を自由に構築できるスケーラビリティを実現しています。また、高精度な組立・補正技術を適用することで、あたかも単一パネルのような目地のない大画面化が可能となります。

3. 高度な生産技術による量産化の実現

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社とソニー



セル、ユニット、大画面ディスプレイと順に組み上げていくスケーラブルな構造



Crystal LEDディスプレイシステム

グローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社による、微細なLED素子を適切な間隔で基板上に高速実装する工程、輝度・色度の画素間均一性を確保するプロセスなど、高度な生産技術を確立したことにより、量産化に成功した。

大河内賞は、故大河内正敏博士の功績を記念して設けられ、わが国の生産工学、生産技術の研究開発、および高度生産方式の実施などに関する顕著な功績を表彰する権威ある賞。この度同社が受賞した「大河内記念生産賞」は、生産工学、高度生産方式などの研究により得られた優れた発明または考案に基づく産業上の顕著な業績をあげた事業体に贈られる賞だ。

今後も当社は、産業の発展に貢献する生産技術の開発に取り組んでいくと結んだ。

◆ UNOPS とソニーがイノベーション領域における協業契約を締結

国連プロジェクト・サービス機関（以下、UNOPS）とソニー株式会社（以下、ソニー）は、イノベーション領域における協業契約を締結した。

UNOPS とイノベーション領域における協業契約を締結した企業はソニーが世界初となる。

本協業において、UNOPS とソニーは、UNOPS が募集する持続可能な開発目標（SDGs）に取り組むスタートアップやテクノロジー企業の選定を共同で行います。選定に関しては、ソニーのスタートアップの創出と事業運営を支援する「Sony Startup Acceleration Program（ソニー・スタートアップ・アクセラレーションプログラム、以下SSAP）」の知見やノウハウを活用します。選定されたスタートアップや企業は、SSAPを通じて、アイデア

創りから商品化、事業運営、販売・事業拡大まで様々な支援を受けられます。また、ソニーとUNOPSは、ワークショップの共催や相互参加など、さまざまな形で協業を行います。

UNOPSは、平和構築や人道支援、開発活動をより効果的に国連やパートナーが進められるよう、SDGs上の課題解決に取り組むスタートアップを集め、育成することに取り組んでいます。一方、ソニーは、これまでSSAPを通じてスタートアップの創出と事業運営の支援を数多く行い、社内外で成果を挙げてきました。

UNOPSとソニーは、UNOPSのプロジェクトに参画するスタートアップの事業が持続的に成長していけるよう、互いのアセットや知見、ノウハウを活用して支援するため、今回協業するに至りました。世の中に新たな価値を生み出すスタートアップの創出と事業運営を支援することで、様々なSDGs上の課題解決に継続的に取り組み、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

今後、UNOPSとソニーは、イノベーション領域に限らず、幅広い領域での協業も検討してまいります。

UNOPS 事務局長 グレタ・ファレモからのコメント「UNOPSは、世界最大の課題への取り組みを支援することに全力を注いでいます。貧困の撲滅、格差の削減、気候危機への取り組みを含む、持続可能な開発目標の実現に向けて真の進歩を遂げるために、イノベーションやテクノロジー、そして慣習にとらわれない官民の新しいパートナーシップのすべてが必要となります。」

ソニー Startup Acceleration 部門 副部門長 小田島 伸至からのコメント「SSAPは、スタートアップの創出と事業運営を支援するソニーのプログラムとして、世の中に新しい価値を生み出し続け、豊かな社会を創ることを目的に活動しています。UNOPSとの協業を通じて、より多くの社会起業家を支援することで、社会課題の解決を促していきます。あらゆる人の発想を実現させ、持続可能で豊かな社会の創出に邁進してまいります。」

UNOPS とは : United Nations Office for Project Services、国連プロジェクト・サービス機関。コペンハーゲンに本部を置く、プロジェクト実施に特化した国連機関。UNOPSは他の国連機関、国際開発金融機関、援助国及び被援助国政府等からの依頼に基づき援助事業のプロジェクト推進を行う。

Sony Startup Acceleration Program (SSAP) とは : 2014年、ソニーのスタートアップの創出と事業運営を支援する「Seed Acceleration Program (シード・アクセラレーション・プログラム/SAP)」として開始。アイデア出しから事業運営、販売、アライアンス・事業拡大に至るまで総合的に支援する仕組みを整備。これまでに国内外で社内を中心に750件の新規事業案件を審査し34件を育成、14の事業立ち上げを通じて培ってきた経験やノウハウを、スタートアップ支援サービスとして社外にも提供。2018年12月より、ソニー本社オフィス内に、社外の新規事業プロジェクトが入居可能な専用スペースが設置されるなど、社外との連携を強化。2019年2月20日より、名称を「Sony Startup Acceleration Program (SSAP)」に変更。

Sony Startup Acceleration Program (SSAP)

◆ CEATEC OFFICIAL MAIL MAGAZINE



◀ CEATEC 2020 ▶ 出展申込受付中 !!

<https://srt.ceatec.com/37H2fPI>

【Topics】

1. CEATEC 2020 出展申込受付中 !!
2. CEATEC 2020 コンファレンス登壇企業 / 団体募集のご案内
3. CEATEC 2020 スピーカ募集のご案内
4. CEATEC アーカイブス
5. 業界情報

1. CEATEC 2020 出展申込受付中 !!

優先出展募集期間にお申込み頂くと出展小間位置の選択が可能です。

申し込みメット日までキャンセル料は発生致しません。

皆様のお早めのお申込みをお待ちしております。

■優先出展申込のメット日：4月24日（金）

<https://srt.ceatec.com/37FGGdZ>

■出展に関するよくあるご質問

<https://srt.ceatec.com/2vK274z>

■その他お問い合わせはこちらへ

<https://srt.ceatec.com/2SEwn9T>

【開催概要】

●名称：CEATEC 2020（シーテック 2020）

（Combined Exhibition of Advanced Technologies）

●開催趣旨：あらゆる産業・業種による「CPS/IoT」と「共創」をテーマとしたビジネス創出のための、人と技術・情報が一堂に会する場とし、経済発展と社会的課題の解決を両立する「超スマート社会（Society 5.0）」の実現を目指す。

●開催テーマ：つながる社会、共創する未来

●会期：2020年10月20日（火）～23日（金）

午前10時～午後5時

●会場：幕張メッセ 千葉市美浜区中瀬 2-1

●入場：無料（全来場者登録入場制）

●主催：CEATEC 実施協議会

●後援：総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省など（予定）

●グローバルパートナー：

Consumer Technology Association (CTA) / International CES (USA)

Messe Berlin / IFA (Germany) / Plug and Play Japan

●運営：CEATEC 運営事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）

2.CEATEC 2020 コンファレンス登壇企業 / 団体募集のご案内

CEATEC 2020 に出展する企業 / 団体はもちろん、コンファレンスのみでも CEATEC にご参加いただけます。

展示では表現の難しい内容や技術を提案する場としては是非ご活用ください。

<コンファレンスルームの詳細はこちら>

<https://srt.ceatec.com/37DZj6p>

■申込方法

出展申込は全て公式 Web サイトにて承ります。

■申込期間

2020年2月12日(水)～4月24日(金)

3.CEATEC 2020 スピーカ募集のご案内

CEATEC では、Society 5.0 実現に向けたメッセージや革新的な発表などをお話頂けるスピーカを募集します。

■スピーカ募集概要

□開催日：10月20日(火)～10月23日(金)

※講演日時は主催者で決定します。

□講演時間：45分間(10:00～17:00の間を基本とする。)

□会場：幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬 2-1) 国際会議場内 会議室
定員：500名程度

□費用：770,000円(消費税込)

■講演条件

応募に際しては下記全てを満たしている必要があります。

□講演の写真撮影、講演映像の二次利用、メディアによる取材に同意いただける方

□セッション情報、スライドなどをスケジュール通りに提出いただける方

■対象 / 講演内容

□講演者：

各産業界をリードする企業経営者ならびに役職者 / 「新産業時代」を担うフロントランナーである若手経営者 / 産業や業種を越えた共創を担当する事業推進責任者

□講演テーマ：

次世代モビリティ、次世代ライフスタイル、5G・人工知能、スマートファクトリー、スマートシティ、スマートホーム、フィンテック、観光、農業、エネルギー / 環境 他

詳細 / お申込みはこちら

<https://srt.ceatec.com/2SDDvn2>

4.CEATEC アーカイブス

2019年の様子を Web サイト、資料、動画でご確認いただけます。

CEATEC 2019 公式 WEB サイトはこちら

<https://srt.ceatec.com/326zXgg>

CEATEC2019 実施報告書はこちら

<https://srt.ceatec.com/2vQapl3>

CEATEC 公式 YouTube チャンネルはこちら

<https://srt.ceatec.com/2ubesON>

5. 業界情報

JEITA 遠藤会長記者会見

(「Society 5.0」の実現に向けた JEITA の取り組みを発信)

<https://srt.ceatec.com/2SUwygk>

新 4K8K 衛星放送受信環境に向けた取り組み

<https://srt.ceatec.com/3bZl4zU>

CEATEC 2019 国際シンポジウム

「プラットフォームビジネスと競争政策」開催報告

<https://srt.ceatec.com/2wncMCu>

2019年度デザイン委員会海外交流会「企業価値・事業価値を高めるデザイン」

<https://srt.ceatec.com/2VaxEYh>

JEITA 電子部品部会 中国調査事業報告

<https://srt.ceatec.com/2T0mjar>

タイにおける日本のエネルギーマネジメントおよび省エネルギーに関わる普及促進の活動報告

<https://srt.ceatec.com/2uP0aE5>

三次元 CAD 情報標準化セミナー 実施報告

<https://srt.ceatec.com/39JZe2q>

JIS X 6352 : RFID エンブレム規格制定について

<https://srt.ceatec.com/2uX4e53>

IEC TC91 上海会議報告 (TC91: Electronics Assembly Technology)

<https://srt.ceatec.com/39QCnCb>

「製品含有化学物質管理システム導入マニュアル」を発行

<https://srt.ceatec.com/3bK6GfT>

◀ CEATEC 公式 SNS ▶

◎ Twitter

<https://srt.ceatec.com/32738zP>

◎ Facebook

<https://srt.ceatec.com/37Hk3Kk>

=====

Copyright (c) CEATEC

編集・発行：CEATEC 運営事務局

(一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会)

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル

=====

◆ゼンハイザージャパン：ワイヤレスヘッドフォン HD 350BT・HD 450BT を発売！

ゼンハイザージャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一）はワイヤレスヘッドフォン HD 350BT・HD 450BT を 3月3日（火）に発売する。

ちょっと贅沢な毎日が心に響く ～上質な音でミニマルライフを～
HD 350BT



特徴

<音質>

伝統のゼンハイザーサウンドに加え apt-X コーデックに対応し、質感高い再現力。また

AAC コーデックにも対応し、iPhone ユーザーも高音質。国内最高権威 VGP アワードを受賞した HD4.40BT のブラッシュアップモデル

<低遅延>

Apt-X LL コーデック対応で、映画やゲームプレイ時に音声が遅れにくくストレスフリー

<途切れにくい>

Bluetooth5.0 & Class 1 を採用し安定した接続性能

<バッテリー長持ち>

通学や旅行でも安心のバッテリーライフ：1.5 時間の充電で 30 時間の連続使用。充電ケーブルに USB Type C を採用し、急速充電。

<快適性>

軽量・コンパクトで抜群のかけ心地。小さく折りたためるので持ち歩きも便利。いつでもどこでも音楽を

<通話 & 音声アシスト>

ハンズフリーで通話可能。音声アシストは、Siri、Google アシスタントに対応

スペック

型番	HD 350BT BLACK	HD 350BT WHITE
JANコード	4044155249668	4044155249675
Art No.	508384	508385
型式	ダイナミック・密閉型	ダイナミック・密閉型
周波数特性	18 ~ 22,000 Hz (-10dB)	18 ~ 22,000 Hz (-10dB)
感度	108 dB (1kHz/0 dBFS)	108 dB (1kHz/0 dBFS)
保証期間	2年	2年
無線規格	Bluetooth 5.0	Bluetooth 5.0
コーデック	SBC, AAC, apt-X, apt-X LL	SBC, AAC, apt-X, apt-X LL
付属品	USB-Cチャージングケーブル	USB-Cチャージングケーブル
本体重量	約 238 g	約 238 g
パッケージサイズ	195 x 100 x 232 mm	195 x 100 x 232 mm
パッケージ重量	約 476 g	約 476 g

■発売日：2020年3月3日（火）

■Web掲載日、予約、展示開始日：2020年2月18日（火）

■価格：オープンプライス ※店頭想定売価：12,000円（税別）

好きな音だけに包まれる癒しの時間

～毎日頑張ったあなたへのご褒美～

HD 450BT

特徴

<音質>

伝統のゼンハイザーサウンドに加え apt-X コーデックに対応し、質感高い再現力。また



AAC コーデックにも対応し、iPhone ユーザーも高音質。国内最高権威 VGP アワードを受賞した HD4.50BTNC のブラッシュアップモデル

<ノイズキャンセリング>

ゼンハイザーの定評ある素直な効果のノイズキャンセリング 声や楽器の質感を損なわない自然な音楽再現

<低遅延>

Apt-X LL コーデック対応で、映画やゲームプレイ時に音声が遅れにくくストレスフリー

<途切れにくい>

Bluetooth5.0 & Class 1 を採用し安定した接続性能

<バッテリー長持ち>

通学や旅行でも安心のバッテリーライフ：2 時間の充電で 30 時間の連続使用。充電ケーブルに USB Type C を採用し、急速充電

<快適性>

軽量・コンパクトで抜群のかけ心地。小さく折りたためるので持ち歩きも便利。いつでもどこでも音楽を

<通話 & 音声アシスト>

ハンズフリーで通話可能。音声アシストは、Siri、Google アシスタントに対応

スペック

型番	HD 450BT BLACK	HD 450BT WHITE
JANコード	4044155249682	4044155249699
Art No.	508386	508387
型式	ダイナミック・密閉型	ダイナミック・密閉型
周波数特性	18 ~ 22,000 Hz (-10dB)	18 ~ 22,000 Hz (-10dB)
感度	108 dB (1kHz/0 dBFS)	108 dB (1kHz/0 dBFS)
保証期間	2年	2年
無線規格	Bluetooth 5.0	Bluetooth 5.0
コーデック	SBC, AAC, apt-X, apt-X LL	SBC, AAC, apt-X, apt-X LL
付属品	USB-Cチャージングケーブル オーディオケーブル、キャリーケース	USB-Cチャージングケーブル オーディオケーブル、キャリーケース
本体重量	約 238 g	約 238 g
パッケージサイズ	195 x 100 x 232 mm	195 x 100 x 232 mm
パッケージ重量	約 560 g	約 560 g

■発売日：2020年3月3日（火）

■Web掲載日、予約、展示開始日：2020年2月18日（火）

■価格：オープンプライス ※店頭想定売価：22,000円（税別）

◆パナソニック：完全ワイヤレスイヤホン RZ-S50W を発売

品名：ワイヤレスステレオインサイドホン 品番：RZ-S50W
色：K（ブラック）、W（ホワイト） メーカー希望小売価格：オープン価格 発売日：4月中旬 月産台数：9,000台

近年、左右のイヤホンを繋ぐケーブルがない完全ワイヤレスイヤホンに注目が集まっている。また、スマートフォンの普及により、用途も音楽再生にとどまらず動画視聴や通話にまで広がっており、宅外で使用する機会も多いことから、様々な騒音を低減するノイズキャンセリング機能への期待が高まっている。

本製品はノイズキャンセリングの方式としてフィードフォワード方式とフィードバック方式を採用し、ノイズキャンセリングの処理ではデジタル制御とアナログ制御を行っている。これらを組み合わせた「デュアルハイブリッドノイズキャンセリング」により、業界最高クラス^(※1)のノイズキャンセリング性能を達成した。人混みや電車内の雑音の中でも周囲の騒音を低減し音楽に没頭できる。また新開発のタッチセンサーアンテナを採用することで、Bluetooth(R)アンテナの性能とイヤホンの小型化を両立させている。接続方式は、Bluetooth(R)信号を左右のイヤホンがそれぞれ同時に受信する方式により、安定性が高く、人混みでも途切れにくくなる。さらにマイク部分には通話性能を高める技術を採用し、屋外でもノイズを抑えてクリアな通話を可能にしたほか、防滴構造により突然の雨でも使用可能。

<主な特長>

1. 業界最高クラス^(※1)のノイズキャンセリング性能を実現した「デュアルハイブリッドノイズキャンセリング」搭載
2. 新開発タッチセンサーアンテナにより安定したBluetooth(R)接続性と小型化の両立を実現
3. ビームフォーミング技術と風切音対策によりノイズを抑えた明瞭な音声で通話が可能

※1：国内のノイズキャンセリング機能搭載完全ワイヤレスイヤホンにおいて、JEITA（一般社団法人 電子情報技術産業協会）基準に則る。2020年1月26日時点、当社調べ。

URL：<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2020/02/jn200226-1/jn200226-1.html>



◆テクニクス：完全ワイヤレスイヤホン EAH-AZ70W を発売

品名：ワイヤレスステレオインサイドホン 品番：EAH-AZ70W 色：S（シルバー）、K（ブラック） メーカー希望小売価格：オープン価格 発売日：4月中旬 月産台数：7,000台

本製品は、これまでテクニクスのHi-Fiオーディオ機器の開発で培ってきた音響技術により、完全ワイヤレスの小さな筐体でありながら、音楽本来の躍動感と豊かな空間性を実現した。さらに、新開発のタッチセンサーアンテナを搭載することで、より安定したワイヤレス接続を可能にするとともに、業界最高クラス^(※1)のノイズキャンセリング性能を実現した「デュアルハイブリッドノイズキャンセリング」により、飛行機や電車など外出先での様々な騒音を大

幅に低減する。これらにより、騒音のある環境下でも高音質な音楽に没頭することができる。

<主な特長>

1. テクニクスの音響技術により音楽本来の躍動感と豊かな空間性を実現
 - ・直径10mmダイナミック型ドライバー搭載
 - ・ドライバー前後の空気の流れを制御する「アコースティックコントロールチャンバー」
2. 業界最高クラス^(※1)のノイズキャンセリング性能を実現した「デュアルハイブリッドノイズキャンセリング」搭載
3. 新開発タッチセンサーアンテナにより安定したBluetooth(R)接続性と小型化の両立を実現

※1：国内のノイズキャンセリング機能搭載完全ワイヤレスイヤホンにおいて、JEITA（一般社団法人 電子情報技術産業協会）基準に則る。2020年1月26日時点、当社調べ。

URL：<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2020/02/jn200226-1/jn200226-1.html>



◆パナソニック：完全ワイヤレスイヤホン RZ-S30W を発売

品名：ワイヤレスステレオインサイドホン 品番：RZ-S30W
色：G（グリーン）、K（ブラック）、W（ホワイト） メーカー希望小売価格：オープン価格 発売日：4月中旬 月産台数：7,000台

本製品は新開発のタッチセンサーアンテナを採用することで、Bluetooth(R)アンテナの性能と小型化を両立させている。Bluetooth(R)信号を左右のイヤホンがそれぞれ同時に受信する左右独立受信方式により、接続の安定性が高く、混雑した場所などでも途切れにくく快適に音楽を楽しめます。また耳栓サイズのコンパクトなハウジング形状により、耳の穴が小さい方でも着けやすく外れにくい装着感を実現しました。イヤピースもXSを含む4サイズ(XS/S/M/L)からフィット感や音質などの好みに応じて選択できます。小型ながらタッチセンサーを搭載しているので、再生、一時停止、曲送り、音量調節のほか、電話を受けるなどの操作を快適に行えます。さらにIPX4^(※1)相当の防滴性能により、突然の雨でも使用できる。

本製品で、街中で快適に音楽や通話を楽しめるリスニングスタイルを提案していきます。

<主な特長>

1. 新開発タッチセンサーアンテナにより安定したBluetooth(R)接続性と小型化の両立を実現
2. 小さな耳にもフィットしやすいコンパクトなサイズ
3. 通話性能、防滴仕様など、使いやすさに配慮した設計

※1：本機（イヤホン部のみ。充電ケース、付属品を除く）は、JIS C 0920 (IEC 60529)「電気機械器具の外郭による保護等級 (IPコード)」のIPX4相当の防滴仕様であり、完全防水仕様ではありません。

URL：<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2020/02/jn200226-3/jn200226-3.html>



◆ KPI: Irix デジタル一眼レフ用交換レンズ販売開始！

株式会社ケンコープロフェッショナルイメージング（代表取締役社長：山中徹）は新たにデジタル一眼レフ用交換レンズ「Irix」シリーズの販売を3月10日より開始すると発表した。

Irix社はスイス、ポーランド、韓国の3カ国に拠点を置くレンズメーカーで、レンズの設計、マーケティング、製造をそれぞれの国が担いユニークなレンズの開発・販売を行っている。

今回発売するのは、11mmF4、15mmF2.4、Dragonfly 150mmF2.8 マクロの3モデルで、11mmと15mmは金属鏡胴のBlackstoneと樹脂鏡胴のFireflyの2タイプがあり、マウントはキヤノンEF用、ニコンF用、ペンタックスK用をラインナップしている。



左からBlackstone 11mmF4、Firefly 11mmF4、Blackstone 15mmF2.4、Firefly 15mmF2.4



左からDragonfly150mmF2.8マクロ、フォーカスロック機構、フィルターウィンドウ

■製品特徴

Blackstone 11mmF4/Firefly 11mmF4

画角126°を誇る超広角マニュアルフォーカスレンズ。2枚のEDレンズと3枚の非球面レンズを採用し3.13%という低ディストーションを実現。絞り制御は電子コントロール。

リアフィルターソケットを装備し、オプションのNDフィルターを装着可能。3カ所のシーリングによるホコリと湿気防止による全天候型ホコリ防止密閉構造を備えている。

Blackstone、Fireflyともに内部はアルミ製となっており、外装がBlackstoneはマグネシウムハウジング、Fireflyは軽量樹脂ハウジングとなっています。またフォーカスリングは、Blackstoneはアルマイト処理を施したメタル製、Fireflyは滑り止めコーティングを施している。

Blackstone 15mm F 2.4 Firefly 15mm F 2.4

画角110°の超広角マニュアルフォーカスレンズ。2枚のEDレンズと非球面レンズを採用し低ディストーションを実現。絞り制御は電子コントロール。フロントフィルター径は95mm。またリアフィルターソケットを装備し、オプションのNDフィルターを装着可能。4カ所のシーリングによるホコリと湿気防止による

全天候型ホコリ防止密閉構造を備えている。

15mmも11mmと同様、Blackstone、Fireflyともに内部はアルミ製となっており、外装がBlackstoneはマグネシウムハウジング、Fireflyは軽量樹脂ハウジングとなっています。またフォーカスリングは、Blackstoneはアルマイト処理を施したメタル製、Fireflyは滑り止めコーティングを施している。

Dragon fly 150mm F2.8 マクロ

最短撮影距離34.5cmで等倍撮影が可能な中望遠マクロレンズ。コマース、ポートレート、花などの撮影に最適で、美しいボケを再現できる11枚円形絞りを採用。270°の回転角をもつフォーカスリングにより高精度なフォーカスが可能です。フォーカスロック機構を備え、必要な位置に固定することも可能です。三脚座を備えており、縦位置撮影も容易に可能となっている。

ND フィルターセット ND4 ND8 ND16

11mmと15mmに使用できる29x29mm角のリアフィルタースロット用NDフィルター。ND4、ND8、ND16が各5枚セットされている。

■製品名・JANコード・価格(税別)

Blackstone 11mmF4 キヤノン用	4962420 475003	128,000円
Blackstone 11mm F 4 ニコン用	4962420475 034	128,000円
Blackstone 11mmF4 ペンタックス用	4962420475 249	128,000円
Firefly 11mmF4 キヤノン用	49624 20475 188	98,000円
Firefly 11mm F4 ニコン用	4962420475 201	98,000円
Firefly 11mmF4 ペンタックス用	4962420475 225	98,000円
Blackstone 15mmF2.4 キヤノン用	4962420475 010	128,000円
Blackstone 15mmF2.4 ニコン用	4962420475 0 41	128,000円
Blackstone 15mmF2.4 ペンタックス用	4962420475 2 56	128,000円
Firefly 15mmF2.4 キヤノン用	4962420475 195	88,000円
Firefly 15mmF2.4 ニコン用	4962420475 218	88,000円
Firefly 15mmF2.4 ペンタックス用	49624204 75 232	88,000円
Dragonfly 150mmF2.8 マクロ キヤノン用	4962420475 0271	118,000円
Dragonfly 150mm F2.8 マクロ ニコン用	4962420475 0581	118,000円
Dragonfly 150mm F2.8 マクロ ペンタックス用	4962420475 263	118,000円
ND フィルターセット (ND4/ND8/ND16)	4962420475089	1,000円

■発売：2020年3月10日ペンタックスマウントは受注発注
お問い合わせ先：株式会社ケンコープロフェッショナルイメージング

URL <http://www.kenko-pi.co.jp>



◆ブラックドラゴンキャピタル、グラスバレー買収で合意

Louis Hernandez Jr. 氏率いる投資会社、ブラックドラゴンキャピタルは、ソフト主導の放送システムへの移行を加速させる計画

2020年2月4日、ブラックドラゴンキャピタルは、ベルデンとの間で、グラスバレーを買収する契約を締結しました。グラスバレーは、高品質なコンテンツの制作および配信のための放送およびメディアソリューションのトップサプライヤーです。

買収は2020年第1四半期中に完了する予定で、グラスバレーの全資産と経営権をブラックドラゴンに移管します。ブラックドラゴンは、グラスバレーの知的財産と人材を活用してイノベーションを推進し、ソフトウェアベースのソリューションへの移行を推進する計画です。

グラスバレーのマネージメントに当面変更の予定はなく、Tim Shoulders は社長を継続します。

「メディアテクノロジー市場は、変革の好機を向かえており、グラスバレーはこのような変化を通して市場をリードすることができますと信じています。ベルデンのリーダーシップのもと、グラスバレーの製品とソリューションは拡大し、事業は市場のトップ25%に入る収益性をもたらす基盤を築いてきました。ブラックドラゴンはデジタル化への移行を通してグラスバレーが進化を加速させ、より革新的な製品をより早く市場に出すことを可能にします。」(ブラックドラゴン創設者兼 CEO Louis Hernandez Jr. 談)

Avid の CEO を務めた当時、Hernandez は、同社の中核製品について、スムーズでシンプルなコンテンツ共有と配信ワークフローを実現する戦略を指揮しました。

ブラックドラゴンは、今日の放送環境は同様の変化を必要としていと確信しています。グラスバレーは、デジタル化の進展に向けた業界の動きを加速させるプラットフォームと考えています。今後、新しいソフトウェアベースのサービスや従量課金型のビジネスモデルを可能にすべく、技術やシステムへの投資を増やしていきます。

ブラックドラゴンは、一部の投資会社とは異なり、投資先企業にアドバイザーアプローチをとり、持続可能で市場をリードする企業を創造するためのガイドライン「Black Dragon Playbook™」を提供しています。

さらに、同社は、エンジニアリング、コンテンツ作成、ビジネス管理、およびメディア分野におけるテクノロジーリーダーシップに卓越した経験を有する幅広いアドバイザーを擁しています。

「グラスバレーは、SDI から IP への移行において市場をリードし、当社の製品ラインをクラウドベースや SaaS ソリューションへと積極的に軸足を移してきました。この移行を加速させるための専門知識とビジョンをブラックドラゴンは我々にもたらし、コンテンツ制作と配信のためのより堅牢で柔軟なソリューションを求めている顧客へ利益をもたらします。私たちは、お客様とともにこの変革を進めることを期待しています。」(Grass Valley, President Tim Shoulders 談)



現在の製品を導入しているグラスバレーのお客様へは、スムーズな移行を支援します。

グラスバレーは、独自のサプライチェーンとオペレーションシステムを持っており、これにより混乱なく継続的なサポートが可能です。

グラスバレーのソリューションとサービスの詳細については、grassvalley.com をご覧ください。
(日本法人サイトは、www.grassvalley.jp をご覧ください。)



グラスバレーについて

グラスバレーの、オープンスタンダードを基盤にしたソリューションによるエンドツーエンドのエコシステムは、コンテンツ制作者、放送局、その他のメディアがコンテンツを制作し、メディア事業を成功に導くことに貢献しています。

グラスバレーの高度な技術と信頼のおける専門知識により、お客様は人をつなぐ魅力的な体験を提供することができます。

グラスバレーは、ライブコンテンツの統合的なソリューションを提供するトップ企業として、メディアおよびエンタテインメントビジネスにおける多くのお客様から、パートナーとして信頼されています。

お客様が IP およびクラウドベースの基盤に移行できるよう、柔軟で拡張性のある高度なワークフローを実現します。

当社の先進的なソリューションは、高品質なコンテンツの制作を可能にすることで、物語を創造し、人々を相互につながります。

ブラックドラゴンキャピタルについて

Black Dragon Capital, LLC は、少数精鋭のプライベートエクイティで、テクノロジー企業に戦略的投資を行っています。

ブラックドラゴンのテクノロジーオペレーティングエグゼクティブは、市場をリードする企業を構築し、市場を上回る投資リターンを提供した実績があります。

詳しくは同社ウェブサイト (<https://blackdragoncap.com/>)、もしくは LinkedIn (<https://www.linkedin.com/company/black-dragon-capital>) をご覧ください。